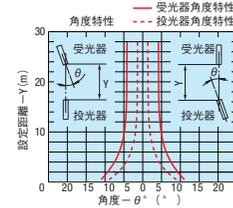
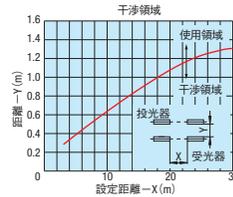
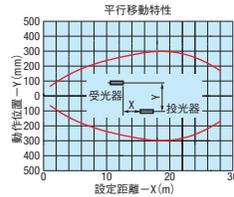
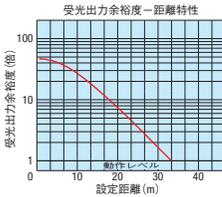


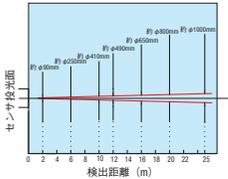
■特性データ(代表値)

MZ-T(透過型)



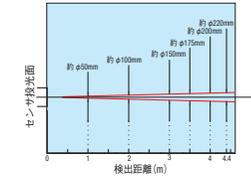
MZ-T(透過型)

スポット径-距離特性

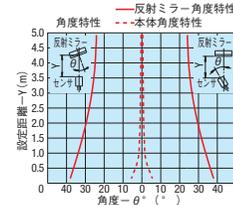
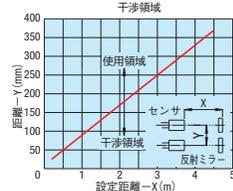
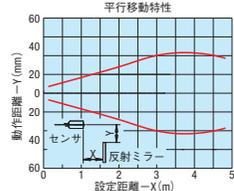
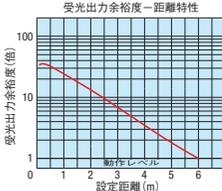


MZ-R(帰帰(ミラー)反射型)

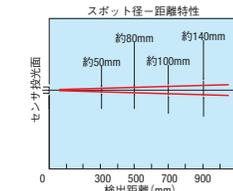
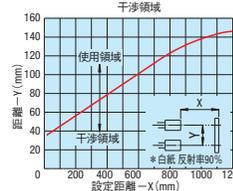
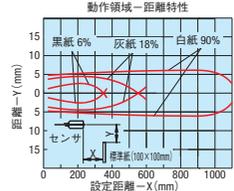
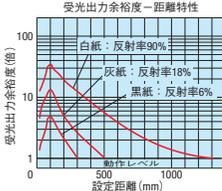
スポット径-距離特性



MZ-R(帰帰(ミラー)反射型)

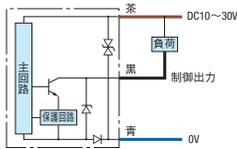


MZ-D(拡散反射型)

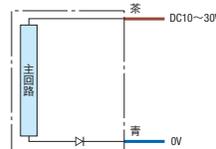


■出力回路

NPN出力タイプ



透過型投光器



■使用上の注意

- 相互干渉について
センサを並べて設置したとき、他方のセンサから光の影響を受け、動作が不安定になることがあります。そのときは下記の方法で防止してください。
・干渉領域特性図を参考に干渉しないよう距離を離す。
・透過型・帰帰(ミラー)反射型の場合、交互に取り付ける。
- 周囲照度と外乱の影響
高周波蛍光灯や太陽光が直接受光器の正面から入ってくると、誤動作する可能性があります。この場合、取り付け角度変更、遮光板の設置などで外乱光の影響を防止してください。
- その他注意事項
・電源にスイッチングレギュレータをご使用の場合は必ずフレームグランド端子を接地してください。
・電源投入時(約100ms)の過渡状態でのご使用は避けてください。
・高圧線や動力線との平行配線や同一配線のご使用は避けてください。誘導による誤作動の原因となります。